

つたのミニネタコーナー

ミニネタ
No.48

「ご馳走様」

の意味を教える

学校には毎朝給食の業者さんが食材を運んでくれます。早朝にお願いして次の写真を撮っておきます。



この写真からは、「淡路島→兵庫、茨城、北海道」が見えます。(撮影：土作彰)

子どもたちに写真を見せて、「何か気付いたことはありますか?」と問います。いろんな所から集められていることに気づいたら「どこから来たか分かりますか?」と、都道府県名を板書していきます。

ここで地図帳を開け、自分たちがいる都道府県との位置関係を捉え、「作物が私たちの学校へやってくるまでに、どれだけの人が働い

てくれたでしょうか?」と問います。

農家の人／運送業の人／箱を作った人／食材をトラックに乗せて運んでくれた人／などが出されることでしょう。「そうです。とれた食材はたくさんの方が走り回り、ここに集められたのです」

黒板に「走」と書きます。「これは『走る』の『走』ですね。同じように、『早く走る』という意味の漢字があります」と言って「馳」を書き、「ご馳走」とします。

「食事の後、『ご馳走様』といますね。これは『私たちのためにたくさんの方が走り回ってくれてありがとうごさいます』という意味なのです。この言葉を言うときは走り回って準備してくれた人のことを思いましよう」と話しましょう。その日から食事の後の挨拶は、より心のこもったものに変わるはずですよ。